

事業の拡大とお客様

の新規開

の活動内容を報告。

れは大きな事業

つながる

くこととなっ

天草まちづ

発表会でプロ

大切」と語る。2月に行

わ

れた

「出身者を含めた地産地消のビジネス」

たかあき **隆明** さん (天草町下田南・62歳)

1嶋さん

よるプ

ロジェ

「このままでは町がなくなる、 がこの5年間で7 な かを なると てみたら大好評だったので 同地区の振興会に ところが、 を楽し いう へや知り みた セカン 一天草

しなくては」と思った。 現実に直面 の新鮮な魚 と考え の家 員制と 客との信頼関係を築く 話め合わ ・とれたて

者の 商品を売るのではなく、 文がくるようにな そのうち毎月 を通じて紹介 に商品の価値を見 こ の り立って の会員 利益③雇用の確保 お客様の満足度②生産 ビジネスのコン いる。 30 したところ、 し込み 9 3 あ セ か が か

の3点 に地元出 生きてる [身者 め会 吅 お

0)

「竹島古墳群 | (有明町)

有明町大浦港沖に浮かぶ竹島には6基の円 墳があり、「竹島古墳群」と呼ばれています。 その中の、3号墳と4号墳はすでに発掘調査 が済んでいます。3号墳の石室壁は自然の石 を積み重ねて作られており、床面には赤色顔 料の残る小石が敷き詰められ、箱型に仕切り を設けた横穴式石室で、その構造などから5 世紀中ごろのものと推定されます。4号墳は、 石室内部の壁を板石でつくっていることから 3号墳よりも時代的に新しく、出土品の時期

3号墳からは銛をかたどったと思われる石





ももえ **松崎 百恵** ちゃん

城下町

父・和夫さん 母・佳代さん

赤松 希星 くん

小松原町

父・真一郎さん

母・裕美さん

たっちが上手になりました。 元気いっぱいの百恵です。



上元 悠正 くん

新和町小宮地

父・賢正さん 母・千秋さん

よく寝て、よく遊ぶ元気 いっぱいの悠正です。よろしくね♡



森田 朱葉 ちゃん

北浜町

父・圭郷さん 母・綾加さん

﨑津&佐伊津のじいちゃん、ばあち ゃん大好きバイ♡♡



野田幸那ちゃん

父・昌志さん 母・加代子さん

みんなにかわいがってもらって、い つもニコニコ笑顔です♡



橘 優人 くん

浄南町

父・英之さん 母・尚子さん

おじいちゃん、おばあちゃん大好き ♡また遊んでねる



元気いっぱい大きくなってね!!

浦田 真央 ちゃん

新和町大多尾 父・宜寿さん 母・恵利子さん

お外遊びが大好きです。 元気にやさしく育ってね☆



村田 将大朗 くん 本渡町広瀬

父・清也さん 母・一恵さん

倫大朗お兄ちゃん大好き♡将ちゃん スマイルでみんな幸せにな~れ♪

お



大塚 倫華 ちゃん

有明町大島子

父・恭平さん 母・美由紀さん

[地]域]づ]く]り

これからも、いつものりんかスマイ ルで私たちをいやしてね。

7月で満1歳になるお子さんを募集します!

●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名 電話番号、コメント がな)、生年月日、性別、 (30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

会や老し

人クラブ、

とする子どもラン

れらは小学校

O P T

A を 中

ば打ちなど

体験活動を行

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ 郵送または持参してください。なお、写真はお子 さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いし ます。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数

●応募期限=6月10日氷まで(必着)。

の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

などから6世紀初頭のものと考えられます。



▲歴史を感じさせる「3号墳」

製品、4号墳からは土師器片、鉄鏃の破片、 フイゴの羽口片などが出土しており、 葬られたのは製鉄と関わりが深く、海ととも に生きた豪族であったことを物語っていま す。この竹島古墳群は島に築かれたというこ ともあって当時の形をよく残しており、市の 史跡に指定されています。

を展開 物品評 長会などが協力し 枦宇 土ふるさとまつ ・ます 体となって農産 Ŋ わ



▲たくさんの人でにぎわう「枦宇土ふるさとまつり」

豊かな町 まざまな活動に取 興会では、

公民館に寝泊 通学合宿」 主な事 育成事業に力を 炭焼き、 学校 業として へ通う

ある特産品づくり 振興計画を策定す や課題を把握 います で行きたい

枦宇土地区振興会(冨永勤会長) 展などを実施しています

健康で明るく住みよい豊かな町づくり

と先の展開を見据えて ビジネスの場を創

18